

三重県病院事業 中期経営計画
(平成25年度～平成27年度)

平成26年度 年度計画 (案)

平成26年3月
三重県病院事業庁

「三重県病院事業 中期経営計画（平成25年度～平成27年度）」については、その着実な推進を図るため、計画期間中の各年度における具体的な取組を掲げる「年度計画」を策定することとしています。

「平成26年度 年度計画」は、中期経営計画の2年目にあたることから、平成25年度の取組状況と課題を踏まえつつ、中間年度である平成26年度の取組を確実かつ効果的に行っていくことを念頭に置いて策定しています。

現在、国において、今後、各都道府県において、医療機能ごとの病床数の必要量を示す「地域医療ビジョン」の策定が求められるとともに、病院・有床診療所から病床機能の現状と今後の方向性を毎年、県に報告する制度（病床機能報告制度）の創設に向けて、準備が進められています。このことから、国等の進捗状況を適宜把握し、適切に対応していく必要があります。

中期的な視点・展望を持ちつつ、この年度計画に基づき取組を進め、県民の皆さんに安全で良質な医療を安定的、継続的に提供していきます。

なお、本計画に掲げている取組及び成果目標については、「バランス・スコアカード（BSC）」により進捗状況を把握・評価しながら、目標達成に向けて、的確に進行管理を行います。

* * *

第1章 こころの医療センター

平成26年度の目標と取組方向	2
1 重点的な取組	2
2 役割及び機能の充実に向けた取組	2
3 経営の健全化及び業務改善に向けた取組	5

第2章 一志病院

平成26年度の目標と取組方向	7
1 重点的な取組	7
2 役割及び機能の充実に向けた取組	7
3 経営の健全化及び業務改善に向けた取組	9

第3章 県立病院課

平成26年度の目標と取組方向	11
1 重点的な取組	11
2 役割及び機能の充実に向けた取組	11
3 経営の健全化及び業務改善に向けた取組	12

第1章 こころの医療センター

平成26年度の目標と取組方向

平成26年度は、これまで推進してきた病院機能の再編について、外来診療機能の強化や訪問看護などのアウトリーチサービス、作業療法、デイケアといった日中活動支援など地域生活支援をより充実させるべく取組を進めます。

また、精神科救急医療などの政策的医療や精神疾患に悩む若者に対する早期介入・早期支援や認知症治療などの高度先進医療にも積極的に取り組みます。

さらに、「三重県飲酒運転0をめざす条例」に基づく指定医療機関として、アルコール依存症治療に積極的に取り組みます。

1 重点的な取組

◇ 病院機能の再編・推進

病院機能の再編の実現に向け、推進を継続し、新たに整備した外来棟を活用した外来・相談機能の拡充を図るとともに、訪問看護などのアウトリーチサービスや、作業療法、デイケアといった日中活動支援の充実に取り組みます。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
訪問看護件数 (件)	3, 750	3, 750	4, 550

2 役割及び機能の充実に向けた取組

(1) 精神科医療の中核病院としての取組

① 精神科救急・急性期医療の推進

精神科救急医療の充実をめざすとともに、三重県精神科救急医療システムの支援病院として休日・時間外患者など救急患者の受入れに対応し、自傷・他害のおそれが高い措置鑑定診察の要請については100%対応します。

また、急性期医療の充実を図り、平均在院日数の短縮や寛解率の向上をめざします。

さらに、救急・急性期医療の充実を図るため、引き続き急性期病棟機能の検討や人材の育成及び医療スタッフの確保を進めます。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
精神科救急患者数 (人)	210	210	220

② 県全体の医療水準の向上に寄与する研修機会の提供

県内の精神科医療水準の向上のため、受入体制を整備し、研修医や看護師やコメディカル職種の研修生・実習生の受入れも行います。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
看護実習等受入人数 (人)	2, 350	2, 100	2, 200

③ 人材の確保・育成

精神保健指定医や、看護の専門性の向上を図るための専門・認定看護師などの確保・育成に取り組めます。

また、院内研修センターによる人材育成研修の実施や、県立看護大学との連携協定に基づく取組、医療機関との交流・連携を進めるなど、精神科医療スタッフのスキル向上を図ります。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
人材育成研修開催数 (回) (院内研修センター実施分)	1	1	1

(2) 地域生活支援体制の充実に向けた取組

① 地域移行支援の体制整備

相談支援事業所や病院、市町、障がい福祉サービス事業所などの関係機関が連携し、退院及び退院後の地域生活を支える「精神障がい者地域移行・地域定着支援事業」の活用を図り、長期入院患者の社会復帰を促進するとともに、地域生活を行いながら適切な治療支援を行うため、訪問看護やデイケア活動等の充実に努めます。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
長期入院患者 (5年超) 退院数 (件)	10	7	8

② 地域精神保健福祉の連携体制の強化

「地域精神保健医療体制検討会」の早期設置に向けて、保健所等関係機関と調整を進めるとともに、当該検討会において地域における適切な精神保健医療サービスの提供のあり方を検討していきます。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
地域精神保健医療体制検討会開催数 (回)	1	0	1

③ 精神疾患・障がいにかかる普及啓発

企業や団体からの職場のメンタルヘルスなどに関するセミナーへの講師派遣について広報を行い、要望に応じていきます。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
こころしっとこセミナー件数 (件)	21	14	23

(3) 高度・先進医療の取組

① 精神科早期介入・予防

教育機関等関係機関と緊密に連携し、精神科における「早期発見・早期支援・早期治療」の拠点として「ユース・メンタルサポートセンターMIE (YMSC-MIE)」の運営を通じて、多職種が連携して精神疾患の症状に悩む若者を支援します。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
早期介入対応件数 (件)	165	190	195

② アルコール依存症治療

アルコール依存症に関する専門的な研修を履修したスタッフによる、充実したアルコール依存症治療プログラムを提供します。

また、アルコール専門のデイケアを実施し、外来通院医療のニーズに対応した取組を展開します。

「三重県飲酒運転0をめざす条例」に基づく指定医療機関として飲酒運転違反者の診断等を行うとともに、シンポジウムや街頭での啓発物品の配布など、普及啓発活動に積極的に取り組みます。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
アルコール病棟入院患者数 (人/日)	32	37	37

③ 認知症治療

認知症に対する専門的医療を提供するとともに、「認知症疾患医療センター」として、認知症相談・啓発研修などに取り組み、本県における認知症治療や相談事業の拠点としての役割を担います。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
認知症治療病棟入院患者数 (人/日)	43	39	44

④ 重度療養患者に対する治療

統合失調症などにおいて、標準的な精神科医療を提供しているにもかかわらず治療の効果が現れにくい患者（重度療養患者）に対する治療について、重度療養の治療体制や他病院からの患者の受入体制などについて検討を進めます。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
重度療養患者医療体制構築	検討	検討	検討

3 経営の健全化及び業務改善に向けた取組

(1) 経営の健全化に向けた取組

① 病院機能の再編・推進を踏まえた健全経営

精神保健医療福祉政策や平成26年度に実施される診療報酬改定等の動向を見定め、医療サービスが最大限、収益として反映されるよう対応します。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
経常収支比率 (%)	100.7	100.1	105.8

② 外来収益

新患や他院からの紹介患者が増加するよう受入体制の見直しや情報提供を行ないます。また、外来・相談機能の充実など増築した外来棟の有効活用を図ることで、患者数の増加につなげます。さらに、デイケアや作業療法のプログラムの見直しを行います。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
外来患者数 (人/日)	262	255	270

③ 入院収益

適切な病床運用による病床回転率の向上を図り、診療報酬単価の向上に努めるなど、入院収益の確保を図ります。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
延べ入院患者数 (人)	115,340	110,324	115,340

(2) 業務改善に向けた取組

① 患者や家族の皆さんの視点に立った医療の提供

当院での医療行為が倫理的観点から適切に行われるよう、医療倫理委員会で審議します。

また、患者の皆さんの権利に十分に配慮して、職員倫理の徹底や行動制限など法令に遵守した取組に努めます。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
医療倫理委員会開催数 (回)	1	9	9

② 医療安全対策

日々の業務の見直しや医療安全対策研修を通じて、医療安全対策の充実をめざします。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
医療安全研修参加率 (%)	81.5	82.4	83.0

③ 患者満足度の向上

平成25年度に実施した、患者満足度調査の結果を真摯に受け止め、分析を進めるとともに、声の箱制度やカルテ開示の対応、真摯な苦情対応等により、患者満足度の向上をめざします。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
患者満足度 (%)	82	71.2	83.5

第2章 一志病院

平成26年度の目標と取組方向

平成26年度は、地域に最適な包括的で全人的な医療体制づくりに必要な多職種連携の取組を引き続き進めるとともに、取組への住民の参画を検討していきます。

家庭医を中心とした家庭医療を地域の皆さんに提供するとともに、家庭医療に携わる医師、看護師等人材の育成を進めます。

1 重点的な取組

◇ 地域に最適な包括的で全人的な医療の体制づくり

医師、看護師などの医療関係者やケアマネージャー、社会福祉協議会職員などの福祉関係者、保健師、市職員などの保健関係職員等の多数の参加を得た多職種連携の取組を引き続き行うとともに、地域住民の皆さんの参画について検討を進めます。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
地域に最適な医療の体制づくり参加機関数(者)	11	11	13

2 役割及び機能の充実に向けた取組

(1) 家庭医を中心とした地域医療の取組

① 家庭医療

三重大大学の協力も得ながら家庭医の診療体制を充実することにより、病気の治療だけでなく、予防医療やリハビリテーション、健康相談などを含む全人的な医療サービスを安定的に提供します。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
家庭医療等外来患者数(人/日)(予防医療受診者等を含む。)	105	106	109

② 地域に最適な包括的で全人的な医療の体制づくり

医師、看護師などの医療関係者やケアマネージャー、社会福祉協議会職員などの福祉関係者、保健師、市職員などの保健関係職員等の多数の参加を得た多職種連携の取組を引き続き行うとともに、地域住民の皆さんの参画について検討を進めます。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
地域に最適な医療の体制づくり参加機関数(者)【再掲】	11	11	13

③ 予防医療

健康診断やがん検診、人間ドック等による予防医療に取り組むとともに、健康教室等を開催し、住民の皆さんの健康管理に対する意識啓発を図ります。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
住民健診・がん検診受検者（人）	1, 250	1, 169	1, 180

④ 在宅療養支援

多職種連携の取組で築いた顔の見える関係を活かし、地域の診療所や介護施設、保健師やケアマネージャー等と連携し、訪問診療、訪問看護、訪問リハビリテーション等の在宅療養支援に取り組みます。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
訪問診療、訪問看護、訪問リハビリテーション延べ患者数（人）	3, 210	3, 221	3, 240

⑤ 救急医療

救急隊と合同勉強会を引き続き開催するなど、消防関係機関との緊密な連携体制の構築に努めるとともに、初期救急医療を担う医療機関として、24時間365日対応できる体制を維持し、救急患者の受入に取り組みます。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
救急患者受入件数（人） （救急車搬送患者を含む。）	966	1, 000	1, 000

（2）地域医療を担う人材の教育

① 家庭医の育成

家庭医（総合診療医）育成拠点施設として初期研修医や医学生を積極的に受け入れ、家庭医の教育に全国に先駆けて取り組んできた三重大学と連携し、当院をフィールドにした実践的な研修を行います。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
初期研修医・医学生受入人数（人）	43	48	49

② 看護師等の育成

地域看護の実践を通じて一人ひとりの意識の向上を図るとともに、看護師等の養成機関と連携して実習生の受入を行うなど、地域看護に関心を持つ看護師等の育成支援に取り組みます。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
看護実習等受入率（%）	100	100	100

③ 医療従事者の能力向上

専門的な研修等に関する情報を収集し提供するとともに、学会、研修等に参加しやすい環境づくりに努めます。

また、多職種が参加するカンファレンス等を開催します。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
学会、研修、カンファレンス等の参加率 (%)	100	100	100

(3) 家庭医療、地域医療、医療教育に関する研究

家庭医療、地域医療、医療教育に関する実践的で先進的な研究を行うため、カンファレンス等を通じて職員一人ひとりの研究に取り組む意欲を醸成するとともに、研究を行うための体制を整えます。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
学会発表・論文発表件数 (件)	5	14	14

3 経営の健全化及び業務改善に向けた取組

(1) 経営の健全化に向けた取組

① 収支改善

入院・外来患者数や予防医療受診者数、診療単価の増等により収益の増加を図るとともに、材料費や経費等の費用の縮減を図り、経営の健全化をめざします。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
経常収支比率 (%)	97.6	100.4	100.0

② 収益確保

地域関係機関との連携を強化するとともに、イベント等への参加や協力を通じて当院の紹介を行うなどし、患者数等の増に努めます。

また、施設基準の新規取得や上位取得に取り組むとともに、関係部門が連携して請求漏れ対策や減点対策等に取り組めます。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
診療報酬検討会開催回数 (回)	12	12	12

③ 費用縮減

職員一人ひとりのコスト意識を徹底するとともに、診療材料等の適正な在庫管理を行い、材料費や経費の節減に努めます。

また、電子入札システムによる物品・役務調達を増やすこと等により経費の縮減に努めます。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
材料費、経費対医業収益比 (%)	54.2	51.4	51.3

(2) 業務改善に向けた取組

① 医療情報システムの導入

院内に設置した検討会等において、システム内容や導入工程について検討し、早期に院内合意を形成して平成26年度中にシステムを導入します。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
システム導入の検討	検討	検討	システム導入

② 休止中の施設活用の検討

休床している療養病棟の活用方法について、院内に設置した病院の理想像等を検討する「夢プロジェクト」において、施設の活用方法の検討に取り組みます。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
休止中の施設の活用方法の検討	検討開始	未着手	検討開始

③ 患者満足度の向上

接遇に関する院内研修を開催するとともに、月間目標の徹底、定期的な接遇チェック等により職員一人ひとりの接遇能力の向上を図ります。

また、患者や地域住民の皆さん、職員から寄せられた提案等を実現できるよう、ワーキンググループ活動等を通じた業務改善に取り組みます。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
患者満足度 (%)	83.0	82.7	84.0

第3章 県立病院課

平成26年度の目標と取組方向

平成26年度は、県直営の2病院とより緊密に連携し、医師・看護師等医療従事者の確保に努めるとともに、医療情報の収集・提供を積極的に行うなど、各病院の経営改善に向けて積極的に取り組みます。

県立志摩病院については、診療体制の回復がさらに図られるよう、指定管理者に対して適切に指導・監督を行ってまいります。

1 重点的な取組

◇ 医師、看護師の確保

平成25年度に行った県外の先進病院に対する調査等を参考に、広報媒体の活用や合同就職説明会への参加など新たな取組について検討を進めます。

引き続き、研修環境の充実や働きやすい職場づくりなど、勤務医にとって魅力のある病院をめざした取組を行い、医師の確保を図ります。

また、看護師の安定的な確保のため、大学や専門学校等養成機関への積極的なPRに努めるとともに、新人看護師への技術支援や専門的な資格取得等への支援、自己実現への援助、職場環境の改善などに取り組みます。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
常勤医師充足率 (%)	80	85.3	90
看護師充足率 (%)	100	104.8	100

2 役割及び機能の充実に向けた取組

(2) 戦略的な経営の推進

病院事業庁経営会議等を通じて病院の運営状況を把握・分析しつつ、戦略的な経営の推進に資する企画・提案に努めるとともに、国、県の医療政策の動向や病院運営にかかる先進的な取組、医療と密接に関連する保健・福祉に関する情報等を積極的に収集し、病院に提供します。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
情報提供数 (件)	2.0	1.3	2.0

(3) 人材の確保・育成

① 医師の確保

平成25年度に行った県外の先進病院に対する調査等を参考に、広報媒体の活用や合同就職説明会への参加など新たな取組について検討を進めます。

引き続き、研修に参加するための予算や代診医の確保等、研修環境の充実に努めるとともに、働きやすい職場づくりのために子育て支援制度や院内保育

所の活用を進めるなど、勤務医にとって魅力のある病院をめざした取組を行うことにより医師の確保を図ります。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
常勤医師充足率 (%)【再掲】	80	85.3	90

② 看護師等の確保・定着

看護師やコメディカルを安定的に確保するため、大学、専門学校等の養成機関を積極的に訪問したり、さまざまな広報媒体を活用したりして、県立病院の概要やビジョン、特長などを広くPRします。

また、新人職員に対する研修や技術支援を行うほか、キャリアラダーの運用や、専門看護師、認定看護師、その他学会認定資格等の資格取得支援など自己実現のための取組を援助するとともに、子育て支援制度や院内保育所の活用促進、時間外勤務の縮減等による職場環境の改善などに取り組みます。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
看護師充足率 (%)【再掲】	100	104.8	100

③ 職員の専門性の向上

各種研修への参加や資格取得の促進などの取組を通じて、医療従事者が専門的な知識や技術を継続的に習得・向上し、良質な医療を提供していけるよう、積極的に支援します。

また、事務職員についても、経理、企画、医事、労務管理等、経営の健全化や安定化を図るための能力向上に資する研修等への積極的な参加を促進します。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
能力向上にかかる研修参加回数 (回)	24	25	27

3 経営の健全化及び業務改善に向けた取組

(3) 経営の健全化及び業務改善

① 病院の経営面の改善・支援

院長等との意見交換を積極的に行うなど、病院との連携を緊密にしながら経営面の改善・支援に取り組みます。

未収金については、病院内各部門の連携や患者の皆さんへの各種制度説明による発生防止と、法的手段も含めた早期回収の両面から、継続的に対策を講じます。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
経常収支比率 (%)	100.1	100.2	104.4

※こころの医療センター、一志病院及び県立病院課を合わせた数値

② 志摩病院指定管理者の指導・監督

指定管理者制度を導入した志摩病院について、指定管理者から毎月提出される業務報告の聴き取り等を通じて経営状況を常に把握したうえで、必要に応じて医師会など地域の関係機関との調整も行いながら、診療体制の回復が着実に図られるよう適切に指導・監督します。

目標項目	H25 目標	H25 見込	H26 目標
1日平均入院患者数(人/日)	218.5	205.6	220.0
1日平均外来患者数(人/日)	272.6	299.9	312.4

(4) 県立病院改革にかかる取組

一志病院については、県(健康福祉部)が中心となって進める病院のあり方に関する検討において、病院を運営する立場から、家庭医療を中心とした取組状況などを十分に踏まえつつ、その成果等を検証しながら議論に積極的に参画します。

こころの医療センターについては、病院長を事業管理者として、精神科医療に対するニーズに応じた一層効果的・効率的な運営を行えるよう、人材育成の観点にも留意しながら、組織運営や経営などの面から課題整理や先進事例等の調査などを引き続き行っていきます。